

令和元年主催事業「Hikonist～英彦山登山塾～」

○開催日：令和元年6月30日（日） ○開催場所：英彦山青年の家 ○参加者数：6名

○事業のねらい

英彦山系及び筑豊地区の山々での登山を通して、登山の基礎的な知識及び技術について継続的に学ぶことで、「英彦山を安全に楽しく登山・トレッキングする人（Hikonist）」を養成し、今後の登山活動に資することができるようにする。

講義「登山の便利用具」

山岳指導員の竹本先生に登山の用具について講義を受けました。竹本先生が実際に使っている用具を見せていただきながら、服装・行動食・装備の必要性や使い方を具体的に説明してもらいました。次回の登山に活用できる知識を学ぶことができました。研修最後には、第4回で活用できるテープスリングの実技指導も受けました。



講義「読図とナビゲーション」

読図とナビゲーションでは、コンパスを実際に使って、整置（地図の方角とコンパスの方角、現在地から見えている風景を一致させる作業）を行いました。整置をすることで、コンパスを使って現地でルートを維持するための技術を身に付けることができました。



昼食「Hiko Cafe」

講義後は、英彦山にある喫茶店「HIKO NIWA」のスイーツを食べながら、登山談議に花を咲かせていました。最後に、焚火を囲んでマシュマロ焼きを体験してもらいました。参加者の皆さんはとても喜んでいました。



記念品「Hikonist バッチ」

登山塾では、「Hikonist バッチ」を参加者に記念として渡しました。英彦山青年の家では、「Hikonist」という言葉の定着のために、「Hikonist バッチ」を活用していきます。



○参加者の感想

- ・次回は登山しながら学習したことを活用できることを楽しみにしています。
- ・スイーツを食べながら、ゆっくり過ごせる時間があってよかったです。
- ・もう少したくさんの方が参加されたら楽しいと思います。

○全体を通して

前日からの雨により、曇り空でしたが雨天プログラムの開催となりました。講義では、第2回の登山塾ですぐに活用できる知識や技術を学習することができました。登山塾は、学習した知識や技術を英彦山登山、福智山登山、犬ヶ岳登山で活用できるプログラムです。登山の楽しさをさらに満喫していただくために「Hiko Cafe」では、登山口周辺のスイーツ店のケーキや青年の家職員のオリジナル料理を提供しています。